

小平市 教育委員会だより

編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課
〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333 小平市役所5階 ☎042-346-9568
ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

第88号



平成21年(2009年)
6月3日発行

今年度の教育関係予算と主な事業

平成21年度の教育費の総額(5月臨時議会後)は、58億3,747万9千円で、市の一般会計の11.6%となっており、前年度当初予算に比べ約8,360万円、約1.4%の増となっています。

教育に関連する本年度の特徴的な事業と経費について紹介します。

耐震補強(大規模改造・エレベーターを含む)の実施
4億6,230万6千円

耐震補強工事は、鈴木小学校(校舎・体育館)、上宿小学校(校舎・体育館)、上水中学校(校舎・体育館)、小平第八小学校(体育館)で実施します。平成21年度で市内の小・中学校全校の耐震補強工事は校舎、体育館とも終了します。

大規模改造工事は、小平第八小学校(体育館)、鈴木小学校(校舎)、上宿小学校(校舎・体育館)、上水中学校(校舎)、花小金井南中学校(校舎)で実施します。4校の校舎においては、ガストープのFF化も実施し、市内全小・中学校にFF暖房機の設置が完了します。校舎の工事にあわせて4校にエレベーターとだれでもトイレを設置します。(教育庶務課)

校舎増築事業の実施 1億8,460万円

花小金井地区の教育人口の自然増に加え、周辺地域における開発が見込まれ、花小金井南中学校の生徒数が増加する見込みであることから、校舎の増築工事を行います。また、東地区での特別支援学級の生徒数の増加に伴い、あわせて増築棟に特別支援学級を新設します。工期は、21年度・22年度の2か年工事となります。(教育庶務課)

防犯・防災体制の充実(教育部関連抜粋) 3,000万円

小・中学校に設置してある災害対策用飲料水槽(3か所)の改修を行います。(教育庶務課)

学校図書館の充実 2,201万1千円

小学校図書館における図書蔵書数の充実を進めるとともに、中学校図書館には協力員を配置します。また、中央図書館では、学校図書館との連携を図るため、各学校と市立図書館の間で図書集配を行うとともに、学校図書館相談員が各小・中学校を巡回し、運営、整備に関わる相談業務を行います。(学務課・図書館)

中学校給食食器の入替え 1,773万9千円

現在、学校給食センターにおいては、メラミン製食器を使用していますが、洗浄設備等を改修することなくスムーズな入替を基本に、食器の安全性・耐久性を考慮した結果、ABS合成樹脂製の食器に全面入替を行います。(学務課)

教育用コンピュータの整備 2,848万7千円

教員用パソコンを、小学校19校に各7台を配備し、また、中学校8校に各9台を配備することにより、校務作業の軽減、教育研究、児童・生徒への指導などの向上を図ります。

平成21年度から平成23年度まで、小学校各7台、中学校各9台を配備することにより、全教員にパソコン配備が完了する予定です。(学務課)

ティーチング・アシスタントの拡充 1,202万1千円

小学校にティーチング・アシスタントを配置し、教科指導の補助及び小1プロブレムへの対応を行うことで、学力の向上を図ります。平成19年度・平成20年度に各6校ずつ配置し、平成21年度はさらに7校に配置することにより、小学校全校への配置が完了します。

コミュニティ・スクール推進事業の拡充 154万8千円

平成19年度の小平第六小学校、平成20年度の小平第四小学校に続き、小平第三小学校において、学校経営協議会を設置し、学校の自立性・自主性を尊重しながら、学校、保護者、地域との共創(共に創る)による教育活動の充実を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを推進します。(指導課)

小平地域教育サポート・ネット事業の拡充 768万4千円

学校支援ボランティアへの参加拡大と、学校と地域を結ぶコーディネーターの育成を図ることにより、より開かれた学校づくり・特色ある教育活動を推進します。(ボランティア活動支援講座開催校及びコーディネーター世話人配置校を20校から24校に拡充します。)(生涯学習推進課)

放課後子ども教室推進事業の拡充 1,739万4千円

放課後や週末などに小学校等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供します。平成21年度では、平成20年度実施の8校に、新たに2校(小平第七小学校、学園東小学校)を加えて、10校で実施します。(生涯学習推進課)

平櫛田中彫刻美術館の活性化 1,409万6千円

開館25周年記念として、全国から平櫛田中の優れた作品を借用し、記念展「巨匠 平櫛田中の世界」を開催するとともに、公募によりロゴマークを作成します。また、作品3点の修復を行うほか、美術館独自のホームページを作成し、PRを図ります。(生涯学習推進課)

図書館情報化の推進 282万円

地域資料のデジタル化を進め、図書館ホームページから情報発信します。また、中央図書館に続いて、利用者開放用にインターネットに接続するパソコンを花小金井図書館及び小川西町図書館に各1台設置して、情報提供を進めます。(図書館)

中央公園競技場四種公認更新工事 689万6千円

中央公園競技場は日本陸上競技連盟から第四種公認競技場として認定を受けていますが、平成21年7月に5年間の有効期間が終了します。引き続き公認競技場として認定を有効とするため、必要な改修工事を実施します。(体育課)

新子どもキャンプ場の整備 8,100万円

小川町一丁目土地区画整理事業の実施に伴い、子どもキャンプ場を現在の場所から玉川上水付近に移転し、整備します。(体育課)

緊急雇用創出事業(国)の実施(教育部関連抜粋) 630万5千円

臨時的・一時的雇用・就業機会を提供します。(生涯学習推進課)

・平櫛田中彫刻美術館ホームページ作成事業 105万円
・鈴木遺跡出土資料等整備事業 525万5千円

緊急雇用創出事業(都)の実施(教育部関連抜粋) 642万5千円

東京都の「緊急雇用創出区市町村補助金」を活用し、緊急雇用創出を目的に実施します。
・ティーチング・アシスタント事業(指導課) 442万5千円
・郷土写真情報処理(図書館) 200万円

多摩・島しょ子ども体験塾事業の実施(教育部関連抜粋) 328万円

東京都市長会が創設した「多摩・島しょ子ども体験塾事業」の助成金を財源として、次世代を担う子どもたちに様々な感動体験を提供します。(生涯学習推進課・体育課)
・よさこいスクールダンスフェスティバル 140万円
・子ども文化財体験講座 13万円
・親子でラフティング体験 48万円
・トップアスリートと走る少年少女マラソン大会 71万円
・ツリークライミング 56万円

新型インフルエンザの感染予防について

新型インフルエンザにかかっている人が咳やくしゃみをする、空気中にウイルスが飛散します。周りにいる人が空気中に漂うそのウイルスを吸い込むことで感染することもあります。新型インフルエンザは東京都内でも発生しています。感染予防及び感染拡大防止に向けて、ご家庭で、次のことについてお子様と一緒に話し合ってくださいませようお願いいたします。

- (1) 外出した後は、手洗い・うがいを。(日ごろからこまめに手を洗う習慣をつける。)
- (2) 睡眠を十分にとり、3食栄養バランスのとれた食事をする。
- (3) 咳、くしゃみの際はティッシュ等で口や鼻を被い、他の人から顔をそらす。
- (4) 使ったティッシュは直ちに捨てる。
- (5) 外出時等には必要に応じてマスクを着用するよう心がける。
- (6) 発熱、嘔吐等が気になった場合には、医療機関(多摩小平保健所 ☎042-450-3111、発熱相談センター ☎03-5320-4509等)に連絡をする。

学校自慢

小平第一中学校

朝の読書活動とPTAの一人一役学校支援活動

小平一中では、朝読書の時間を設けて全員が好きな本を読んでから、一日の活動をスタートしています。朝のひととき静寂の中で子ども達の脳は活発に活動しています。読書を通じて様々な知識や人々の生き方を学んでいます。読書でも多くの人と出会っています。クラス担任以外の教員も一緒になって読書をし、また期間をきめて読み聞かせの時間をとっており、あの先生はこんな本を読んでいるのだと生徒にも好評です。



このような読書で、スタートする一中は落ち着いた雰囲気が始まります。昨年度から、小平市の研究推進校、協力校としてすべての教科で「学力向上」を目標とし、「読む」「聞く」「書く」「話す」力を高める授業研究を進めています。また、「学力向上」は授業のみならず、授業以前の生活や活動での決まりを守ることも必要です。そのため、各家庭での生活、家庭学習の仕方なども家庭と連携し協力を得ながら進めています。

次の自慢は創立63年になる一中のPTA活動です。市内ほとんどの学校にPTAや同じような活動団体があります。一中では会員一人一人が1年間で学校の支援をするという「一人一役」制度が特筆すべきものです。子どもたちは思春期となり、学校の様子など話さなくなる年頃になりますが、そんな年頃の生徒を持つ保護者の心配を解消してもらうための一助となっているものです。年3回ある学校公開の受付を担当していただいたり、クリーンキャンペーンの参加、下校パトロールの参加など、保護者の皆さんに、中学校へ足を運んでもらえるいいきっかけになっています。このようにして、一中は学校地域家庭が一体となって日々活動しています。

「友・遊」日程

	日時	メインメニュー
6月6日(土)	午前10時～正午	「友・遊ひろば」で遊ぼう
	午後1時30分～3時30分	「友・遊ひろば」で遊ぼう
6月13日(土)	午前10時～正午	子ども映画会(先着60人、視聴覚室) ミッキーマウスのゆかいな船長さんほか
	午後1時30分～3時30分	「友・遊ひろば」で遊ぼう
6月20日(土)	午前10時～正午	新聞紙を使ってファッションショーをしよう(先着30名、無料、講座室2)
	午後1時30分～3時30分	「友・遊ひろば」で遊ぼう
6月27日(土)	午前10時～正午	ビーズですてきなチョーカーをつくろう!(先着20名、200円、講座室2)
	午後1時30分～3時30分	「友・遊ひろば」で遊ぼう

※ 友・遊メニューは中央公民館で開催されます。参加される方は、当日、メニューが開催される各部屋へ直接おいでください。

※ 友・遊メニュー(折り紙、オセロ、囲碁、将棋、お手玉、トランプ、ケン玉、おはじき、おしゃべりなど)は、「友・遊」開催中、いつでも利用できます。

※ ボランティアとして、小・中学生に教えていただける方々、また、子ども達と一緒に遊んでいただける方々を募集しています。

【問合せ】 小平市中央公民館
TEL: 042-341-0861
FAX: 042-341-0883
電子メール: kominikan@city.kodaira.lg.jp

上水南公民館 ジュニア講座

《ジュニア講座「折り紙」》

折り紙の基礎から応用まで!

とき 6月27日～7月11日までの土曜日
午後1時30分～3時30分…全3回

ところ 上水南公民館

費用 500円(材料費)

対象 市内在住の小・中学生
(保護者の同伴可)

定員 15名

講師 石井静子さん(日本折り紙協会講師)

申込み 6月6日(土)から13日(土)
(日・月曜日を除く)午前9時から午後5時までに上水南公民館へ(電話可、申込み多数の場合は抽選し6月16日(火)以降当選者のみに連絡)

連絡先 上水南公民館
042(325)4133

平成22年度

特別支援学級・学校への
就学相談と説明会

《就学相談》
就学相談では、来年度の小・中学校の就学にあたり、障がいの心配があつて特別な支援を必要としているお子さんの相談を受け、適切な就学先を考えていきます。相談後に、就学指導委員会を左表のとおり行う予定です。相談申し込みは、学務課就学相談担当（市役所6階）へ、7月22日（水）までに電話でお申し込みください。
学務課就学相談担当
電話042（346）9593

《就学説明会》
就学相談を希望される方へ、就学手続きについての説明会を開催します。
・とき 6月18日（木）
午前10時から12時
・ところ 市役所6階大会議室
*説明会終了後、就学相談の申し込みを受け付けます。

就学指導委員会日程表

回	開催日	対象
1	8月18日(火)	小学校入学者
2	8月20日(木)	小学校入学者
3	8月24日(月)	中学校入学者
4	8月28日(金)	中学校入学者
5	9月8日(火)	中学校入学者
6	9月15日(火)	小学校入学者
7	10月16日(金)	小学校入学者
8	10月26日(月)	中学校入学者
9	11月13日(金)	小学校入学者
10	11月20日(金)	中学校入学者

*就学指導委員会の前に、医師診察、発達検査を受ける必要があります。詳しくは、就学相談担当までお問い合わせください。

新しい学習指導要領になります

*学習指導要領が改訂され、「新学習指導要領」が平成20年3月末に告示されました。これまでの学習指導要領でも子供たちの「生きる力」をはぐくむことを目指してきましたが、これからもその理念は変わりません。「生きる力」をより一層はぐくむには、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成の両方が重要であり、それぞれの力をバランスよくのばしていくために、教科等の授業時数を増加するとともに、次のような視点で教育内容の改善を行いました。

- ① 言語の力をはぐくむ ② 理数の力をはぐくむ ③ 外国語教育を充実する
- ④ 伝統や文化に関する教育を充実する ⑤ 新しい時代に対応した教育を充実する
- ⑥ 規範意識や他人を思いやる心をはぐくむ ⑦ 健やかな体を育てる

なお、新学習指導要領の完全実施は小学校が平成23年度から、中学校が平成24年度からになりますが、現行の学習指導要領から円滑に移行するために、平成21年度から移行措置として、一部内容が先行実施になります。（指導課）

*学習指導要領 全国どこの学校で教育を受けても一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているもので、教科書や学校での指導内容のもとになるものです。



天地人

教育長 阪本 伸一

義を貫き、愛に生きた越後の戦国武将 直江兼続を主人公とした大河ドラマ「天地人」が高視聴率を獲得しているようです。生き残りを賭け、利を求めた戦国時代と、現在の極めて厳しい社会状況が重なり、人間らしい生き方や社会の在り方を見つめ直す動きの表れの一つなのでしょう。このような時代だからこそ次代を担う子供たちには、たくましく、創造的に生きる力となる真の学力を身に付けてもらわねばなりません。今話題の全国学力・学習状況調査等の数値に一喜一憂するのではなく、学年として教科として学校として経年経過を分析し、その改善への取り組みを通して結果を子供一人一人に返さなければならぬと考えます。子供たちは自分に真剣に向かい合っている教師のもとでは、失敗を恐れず、ちよつと肝を冷やすことでも勇気を奮い起たせて挑戦し、不屈の意志の根っこを地深く張って行くものです。カーボンナノチューブの開発者である信州大学工学部 遠藤守信教授は、日本の創造力教育は世界のトップレベルにあり、歴史的にも、日本流のものづくりには単なる物まねでない、センスある気付きや工夫があると述べておられます。しかし一方で、小学生の約三割が「太陽は東に沈む」、約四割が「太陽が地球の周りを回る」と答えている現実があります。また、安心して学習に集中できない生活環境等の課題があります。孟子は「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず。」と述べています。将来が不透明で不安な時代だからこそ、天がもたらす幸運や良い条件を待ち望むのではなく、子供からお年寄りまで、一人一人が持っている個性を精いっぱい発揮し、知恵と力を合わせることでしか、自分たちの未来を切り拓いていくことはできないと私は思います。改めて「教育は人なり」「人間は教育の産なり」との思いを強くいたしてまいります。

あゆみ教室のご案内

『あゆみ教室』は、何らかの理由で学校生活になじめず、不登校やその傾向にある市立小・中学校の児童・生徒を学校復帰に向けて支援するために開設された教室です。ここでは、学習や生活について指導・援助し、また相談活動を通して心の安定を図り、学校復帰への意欲を高めることを目的としています。

◆どんなことをするのか

一人一人の児童・生徒の気持ちや希望に沿って学習の手助けをします。さらに、スポーツやゲーム・行事などを通して自立心や社会性を養います。また、専任の相談員が、児童・生徒や保護者の相談に応じたり、カウンセリングにあたります。

◆あゆみ教室入室手続き

『あゆみ教室』へ通室を希望する場合には、校長・担任・保護者等とよく相談の上、

- ① 保護者は校長宛に「あゆみ教室入室申込書」を提出します。
- ② これを受けて、校長は教育委員会指導課長宛に、「あゆみ教室入室意見書」を添えて「あゆみ教室入室申込書」を提出します。
- ③ 入室検討会を経て、入室が決定します。

なお、手続きをする前に、あゆみ教室の見学と相談員との面談をお願いします。（見学・面談の際は事前に連絡をしてください。）
また、あゆみ教室は年度単位のため、次年度も通室を希望する場合は、改めて新年度に手続きが必要となります。

◆学校との連携

学校復帰には、学校（特に担任）の理解と協力が欠かせません。あゆみ教室では相談員を窓口として学校と連絡を密にしています。（主な連携）

- ① 担任連絡会：学期ごとに開催し、情報交換を通して児童・生徒についての共通理解を図る。
- ② 通室報告書：毎月の通室日時、学習・生活の様子について学校に報告する。
- ③ 行事等への参加：担任と連絡をとり、定期試験やその他行事に参加できるように工夫する。

問合せ あゆみ教室（上図参照）
（小平元氣村おがわ東3階）
電話 042（343）9271

6月の教育委員会定例会

日時 6月26日（金）午後2時00分
場所 市役所5階 503会議室
どなたでも傍聴することができ、傍聴席は20席。
また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや、小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。

蔵書点検に伴う
臨時休館について

6月9日（火）から、市内の図書館が順番に本の点検作業のため休館いたします。（迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、蔵書点検は、全館同時には実施いたしませんので、開館している図書館をご利用ください。
臨時休館する図書館と期間
6月9日（火）～ 6月12日（金）
花小金井図書館・
小川西町図書館・喜平図書館
6月15日（月）～ 6月19日（金）
中央図書館・花小金井北分室
小川分室・上水南分室
6月23日（火）～ 6月26日（金）
仲町図書館・上宿図書館・
津田図書館・大沼図書館

◎おはなし会・絵本のへや

小平市内にはすべての図書館に「おはなし室」があります。ここでは、保護者の方と乳幼児を対象とした「絵本のへや」や、4才児から小学校6年生までを対象とした「おはなし会」を行っています。
本との出会いの場として、地域の子どもたちに喜ばれています。

◎「おはなし室」は団体利用もできます。

「おはなし室」は幼稚園・小学校などのグループが、読み聞かせの練習や本に関する打ち合わせのために使うことができます。利用日の1か月から1週間前までに希望の図書館に申し込んでください。ただし、おはなし会や学習会など図書館行事を優先させていただいております。

※ 読み聞かせの絵本選びなどに関する相談に応じています。市立図書館と子ども文庫連絡協議会が作成した「読み聞かせにむく絵本のリスト」（貸出可）もあります。

また、「小平市なるほど出前講座・デリバリーコードいらNo.48『子どもと読書（本のたのしみ）』」もご利用ください。（こちらの申し込みは政策課まで）
電話 042（346）9503

◎大人のためのおはなし会

おはなし会で子どもたちに語っている「おはなし」を大人の方に聞いていただければ幸いです。保育つきで行います。
「開催の予定」
（夏）7月9日（木）午前10時～
上宿図書館おはなし室
（秋）11月12日（木）午前10時～
喜平図書館おはなし室

◎講座・講演会

今年度は、子ども向けの講演会を来年の春休みに1回、児童文学・絵本などに関する講演会を3回、連続講座を1回予定しています。（保育つきの講演会もあります。）また、その他に児童文学などに関する展示会を予定しています。

◎夏休みおすすめ本リスト

毎年、おもしろく読めて良質な本を紹介するパンフレットを、夏休み前に小・中学校を通じて児童・生徒の皆さんに配布しています。今年も楽しい本を紹介します。

◎「夏休み家族一日図書館員」

夏休みに、家族と一緒に図書館の仕事体験してみませんか？ 市内の方を対象に募集します。
「開催の予定」
7月26日（日）午前9時～
中央・地区図書館 8館で実施
申込みについては、市報7月5日号をご覧ください。

◎学級文庫への貸出

小学校の学級文庫用として、学期ごとに1クラス50冊の本を貸し出します。中央図書館にお申し込みください。
問合せ 中央図書館
電話 042（345）1246

図書館の行事等については、図書館のホームページ、市報、パンフレットなどで随時お知らせしていきます。どうぞ図書館にお出かけください。お待ちしております。
ホームページのアドレス
<http://library.kodaira.ed.jp/>